

平成29年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

|       |   |
|-------|---|
| 研究課題名 | 嗅覚系を用いた感覚情報の価値付けと出力判断の解明  |
| 研究代表者 | 坂野 仁<br>(福井大学・学術研究院医学系部門・特命教授)<br>※平成29年6月末現在   |
| 研究期間  | 平成29年度～平成33年度   |
| コメント  | <p>応募者は、嗅覚系の神経投射形成過程と本能行動と神経投射の因果関係について世界を先導する研究を展開してきた。本研究は、天敵のにおいを避ける本能行動が、生後の刷り込みで逆転させ得ることに注目して、生後の学習によるリワイヤリングの過程を解明しようとする先駆的な研究である。遺伝的に規定された神経投射を生後の学習で修正する過程の研究は、嗅覚系以外にも大きな波及効果が見込まれる。</p> <p>応募者のこれまでの実績と研究目的の先駆性を踏まえて、世界に先駆けた大きな研究成果が生まれると期待される。</p> <p>以上の理由により、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p> |